

夏休み親子森林教室in中通

令和7年7月26日（土）秋田市中通にある東北森林管理局で、「山の日」を記念して、「夏休み親子森林教室in中通」を開催し、秋田市内の小学生を中心とした子どもたち14名とその保護者の方々に森林教室・木工製作などを体験していただきました。

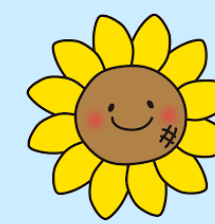


森林教室

森林教室は、クイズを出題し「秋田県の木は？」、「秋田県の山にいるクマの種類は？」などのクイズに手を挙げて答えてくれました。

また、森のすごいところをグラウンドの土と森の土を実際に使って実験しました。少し手間取ってしまいましたが、グラウンドの土からは茶色い水が、山の土からは透明な水が出てくると歓声が上がり、森の土は水をたくさん蓄えてきれいにしてくれることを伝えることが出来ました。

この他に、森の作り方について勉強し、カードゲームZORING（ゾーリン）を使って、対戦しながら森づくりを学びました。カードをどこで出すかの心理戦も加わり、お父さんお母さんも一緒に白熱！！あちこちから歓声が聞こえ、大盛況でした。



木工製作・ふれあい体験

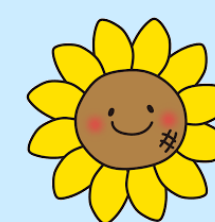
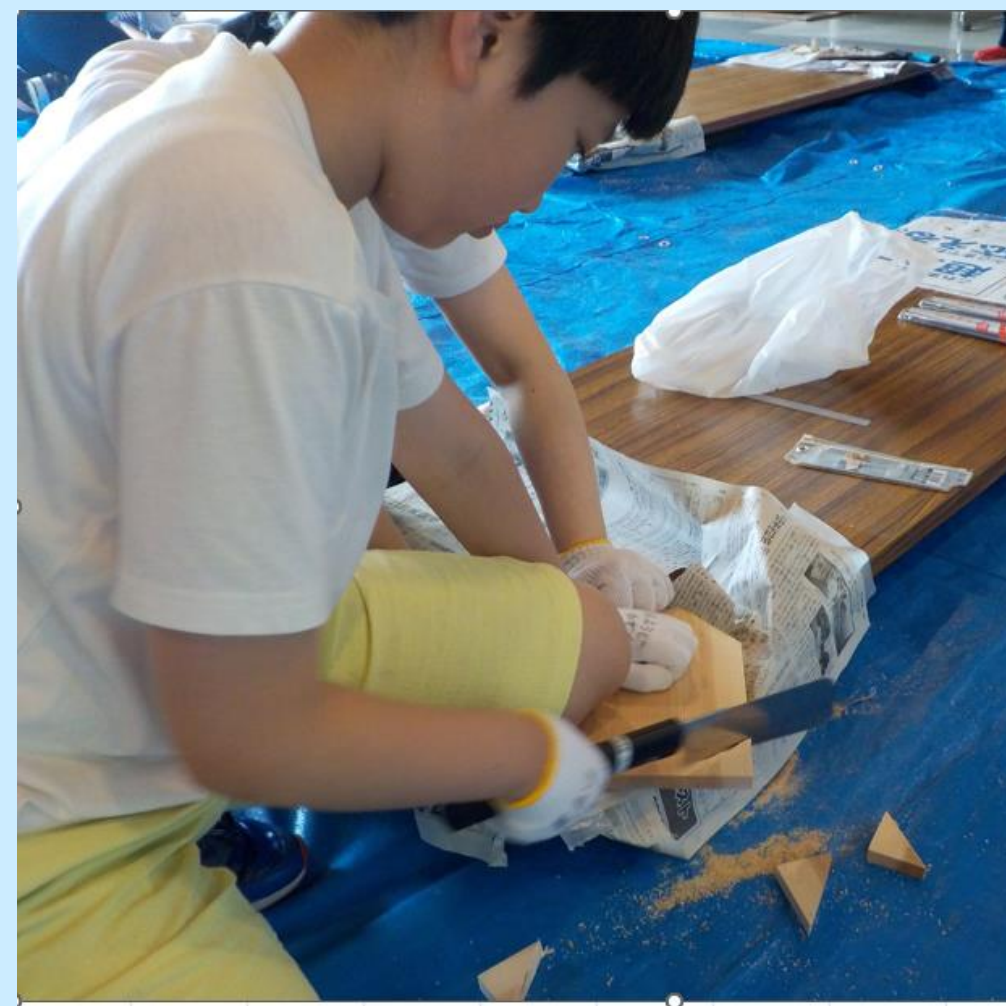
木工製作では、秋田スギの板を使った時計作り。

お父さんお母さんの手を借り、ノコギリを使って作成します。使い慣れないノコギリに悪戦苦闘しながらもケガなく作業することができました。

仕上げに木の実などを使ってデコレーションし、自分だけのオリジナル作品が完成しました。

ふれあい体験では、「ドローン飛行操作」、「昔の木を伐る道具」、「木の香り」、「動物・鳥の声」、「木の重さ比べ」、「缶バッジ製作」などを体験してもらいました。

木の香りコーナーでは、スギとヒバの木クズを交互に香りをかいでもらい、「どっちがいい香り？」と聞いたら、「スギ！」と答えてくれました。



最後に

例年仁別森林博物館で行っていた親子森林教室ですが、去年に引き続き屋内での活動となりましたが、たくさんの方に参加していただきました。

今回の活動では、普段の生活では経験できないことを、活動を通して学んでいただけたのではないかと思います。

今後も気軽に自然体験が出来るよう、イベント内容を充実させたいと思います。

● 今回、現在休館中の仁別森林博物館のボランティア案内人の方々にスタッフとして参加していただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、仁別森林博物館までのアクセス林道が開通となった際は、ぜひ仁別の森に遊びに来てください。お待ちしております。



東北森林管理局技術普及課
秋田森林管理署